

2017 にいがた 就労支援セミナー

～就労支援と定着支援における医療機関との連携について～

参加費
無料

日時 平成29年11月6日(月)
13:30～16:30(12:30～受付)

会場 ハイブ長岡 2階 特別会議室
長岡市千秋3丁目315-11

対象 新潟県内の就労移行支援機関、教育機関(特別支援学校、高等学校、専修学校、大学等)、医療機関、保健所及び企業の担当者

定員 150名

13:30 開会(12:30受付開始)
障害者の法定雇用率の引上げについて(新潟労働局)

13:45 **基調講演 「新しい精神医療と社会復帰」**

医療法人崇徳会 田宮病院
院長 渡部 和成 様

15:00 **シンポジウム 「医療機関における取組事例から学ぶ就労支援」**

シンポジスト(順不同)

医療法人崇徳会 田宮病院 就労支援準備室様
医療法人崇徳会 ワークセンターのっぺ 様
ゼビオ株式会社 スーパースポーツゼビオ長岡リバーサイド千秋店 様
障がい者就業・生活支援センターこしじ 様

ハローワーク長岡

コーディネーター

新潟障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 山永 明 様

16:15 質疑応答

16:30 閉会



開催趣旨

新潟県における平成28年の障害者雇用状況の集計結果では、実雇用率が1.93%となつて15年ぶりに全国平均を上回り、また雇用障害者数も6,026.0人と前年より5.3%増加して過去最高を更新しました。しかし、雇用障害者を障害種別で見ると、身体障害者3,931.5人(全体の65.2%)、知的障害者1,432.0人(同23.8%)であるのに対し、精神障害者662.5人(同11.0%)となっており、身体・知的障害者に比べると精神障害者の雇用が進んでいない現状がうかがえます。

今後、精神障害者の更なる雇用促進を図るためには、精神科病院・診療所等の医療機関との連携が不可欠ですが、障害者の就労支援を行っている機関と医療機関との関係構築は、一部工夫がみられるものの未だ進みにくい状況となっています。

また、平成30年4月から精神障害者が法定雇用率の算定基礎の対象へ追加されることを踏まえて、精神障害者の就労支援策をさらに充実・強化することが求められています。

このような状況の中、就労支援機関と精神科医療機関との連携関係の構築を進めて、医療分野から雇用への移行を推進するため、医療機関での就労に係る取組事例や具体的な支援事例を通じて、精神障害者の就労支援と職場定着をどのように支援していくかを考える機会とします。

申し込み：ハローワーク長岡 行

参加を希望される方は、下記申込書にご記入の上、
FAX、またはご持参によりお申込みください。
(定員に達し次第締切りと致します。)

【FAX番号】0258-34-4844

締切
10/27(金)まで

所属機関	
電話番号	() -
職名	参加者氏名

申込日：平成29年 月 日

お問い合わせ

新潟労働局職業対策課(担当：落合) TEL:025-288-3508 FAX:025-288-3517

ハローワーク長岡(担当：滝澤) TEL:0258-32-1181 FAX:0258-34-4844

障がい者就業・生活支援センターこしじ(担当：永井・足立)

TEL:0258-92-5163 FAX:0258-92-6731

ほか、県内の障害者就業・生活支援センターまで

主催：新潟労働局、ハローワーク

共催：新潟県障害者雇用促進プロジェクトチーム

新潟県障害者就業・生活支援センター連絡協議会(こしじ、ハート、アシスト、さくら、らいふあっぴ、あおぞら、あてび)